



2012年2月23日

## サノフィパスツール株式会社 ポリオ(急性灰白髄炎)の単独不活化ワクチンを承認申請

サノフィパスツール株式会社(本社:東京都新宿区)は、本日、ポリオ(急性灰白髄炎)の単独不活化ワクチン(以下IPV: Inactivated Polio Vaccine)の国内の製造販売承認申請を行いました。

ポリオとは、ポリオウイルスの感染によって起こる病気で、一般的には小児麻痺とも呼ばれています。日本国内においては、現在に至るまでポリオ予防には経口生ポリオワクチンが定期接種として使用されています。一方、世界保健機構(WHO)は、2000年に日本および西太平洋地域に対して「ポリオフリー(ポリオ根絶)」宣言をしました。

IPVは、米国や欧州を含む世界60カ国以上のポリオフリー宣言を受けた国々において、国のポリオ予防接種プログラムに採用され、ポリオ予防に用いる標準的なワクチンとしての実績を確立しています。サノフィパスツール社(本社:フランス)は、単独IPV(製品名IMOVAX® Polio)を1982年に発売以降、86カ国で承認を受け、これまで全世界に2億7000万回接種分を供給しています。

日本での供給が開始されれば、国内初の単独IPVとなります。

サノフィパスツール株式会社は、本ワクチンの製造販売承認を取得し、速やかにその供給を行うことで、一人でも多くの子どもたちのポリオ予防に貢献できるよう、今後も最善の努力を続けてまいります。

以上

### ポリオ(急性灰白髄炎)について

ポリオ(急性灰白髄炎)とは、強い感染力を持ち神経を侵すポリオウイルスにより引き起こされ、まれに重篤な麻痺を起こすことがあります。このウイルスは口から体内に入り腸管内で増殖します。初期症状は発熱、倦怠感、頭痛、嘔吐、首の硬直、手足の痛み等です。感染すると200人にひとりの割合で不可逆性の麻痺(通常は下肢に)が現われ、麻痺症状を起こした患者の5~10%は呼吸に關与する筋肉が動かなくなり死亡します。ポリオは多くの場合5歳未満の小児が罹患します。1994年、WHOがアメリカ地域にポリオフリーを宣言し、ついで2000年に西太平洋地域、2002年には欧州がその宣言を受けました。この甚大な被害を及ぼす感染症<sup>(1)</sup>であるポリオの根絶に向けた努力は世界中で続けられています。

### サノフィについて

サノフィは、グローバルに多角的事業を展開するヘルスケアリーダーとして、患者さんのニーズにフォーカスした医療ソリューションの創出・研究開発・販売を行っています。サノフィは、ヘルスケア分野において7つの成長基盤を中核としています。それは糖尿病治療、ワクチン、革新的新薬、希少疾患、コンシューマー・ヘルスケア、新興市場、動物用医薬品です。サノフィはパリ(EURONEXT: SAN)およびニューヨーク(NYSE: SNY)に上場しています。



サノフィパスツールはサノフィ・グループのワクチン事業部門で、毎年 10 億回接種分以上のワクチンを提供し、世界中で 5 億人以上の人々に対してワクチンの接種を可能にしています。ワクチン業界における世界的リーダーとして、サノフィパスツールは、20 種類もの感染症から人々を守る、世界で最も幅広いワクチンの製品ラインアップを提供しています。「命を守る ワクチンを創る」という会社の伝統は、一世紀以上の歴史を有しています。サノフィパスツールはワクチンに特化したメーカーとして世界最大級の企業であり、日々、研究開発に 100 万ユーロ以上を投資しています。詳細は、[www.sanofipasteur.com](http://www.sanofipasteur.com) または [www.sanofipasteur.us](http://www.sanofipasteur.us) をご参照ください。

#### 参照

1. WHO Fact sheet N°114 Poliomyelitis <http://www.who.int/mediacentre/factsheets/fs114/en/>

お問い合わせ先:

**Japan Media Relations**

サノフィパスツール株式会社

ワクチン政策渉外部

電話番号 : 03-6301-3073 / 3089

[www.sanofipasteur.jp](http://www.sanofipasteur.jp)